

プログラム（講演会場）

講演会場（3F 都久志の間） 8：15～8：25

開会式

【当番世話人】矢野 博久（久留米大学医学部病理学講座）

【代表世話人】工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科学）

講演会場（3F 都久志の間） 8：25～9：05

プレナリーセッション1

【司 会】金子 周一（金沢大学 消化器内科）

泉 並木（武蔵野赤十字病院）

【コメンテーター】池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

PL1-1 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法におけるHyperprogressive diseaseと早期画像評価の重要性

¹千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、²千葉大学医学部附属病院 臨床研究開発推進センター、

³総合病院国保旭中央病院 消化器内科学、⁴国保君津中央病院 消化器内科学、

⁵日本医科大学千葉北総病院 消化器内科学、⁶日本医科大学附属病院 消化器内科学、

⁷独立行政法人国立病院機構千葉医療センター 消化器内科学、⁸船橋市立医療センター 消化器内科学

○中川 美由貴¹、小笠原 定久^{1,2}、丸田 享³、飯野 陽太郎⁴、大部 誠道⁴、大久保 知美⁵、

糸川 典夫^{5,6}、芳賀 祐規⁷、関 厚佳⁸、駒 嘉宏⁴、畦元 亮作⁴、厚川 正則^{5,6}、糸林 詠³、

伊藤 健治⁷、水本 英明⁸、興梠 慧輔¹、叶川 直哉¹、近藤 孝行¹、千葉 哲博¹、加藤 直也¹

PL1-2 アテゾリズマブ／ベバシズマブ投与例の早期予後予測マーカーとしての好中球・リンパ球比の有用性

¹姫路赤十字病院 内科、²岐阜協立大学 看護学部、³愛媛県立中央病院 消化器内科、

⁴香川大学医学部 消化器・神経内科学、⁵日本医科大学 消化器・肝臓内科、⁶香川県立中央病院 肝臓内科、

⁷国保旭中央病院 消化器内科、⁸大阪医科薬科大学 消化器内科、⁹手稲溪仁会病院 消化器内科、

¹⁰済生会新潟病院 消化器内科、¹¹富山大学 消化器内科、¹²大垣市民病院 消化器内科、

¹³高松赤十字病院 消化器内科、¹⁴群馬県済生会前橋病院 消化器内科、¹⁵高崎総合医療センター 臨床研究部、

¹⁶浜松医科大学 内科学第二講座肝臓内科、¹⁷岡山市立市民病院 消化器内科、¹⁸松山赤十字病院 肝胆膵内科、

¹⁹兵庫医科大学 消化器内科、²⁰愛媛大学医学部 消化器・内分泌・代謝内科学

○多田 俊史¹、熊田 卓²、平岡 淳³、谷 丈二⁴、厚川 正則⁵、高口 浩一⁶、糸林 詠⁷、福西 新弥⁸、

辻 邦彦⁹、石川 達¹⁰、田尻 和人¹¹、豊田 秀徳¹²、小川 力¹³、畑中 健¹⁴、柿崎 暁¹⁵、

川田 一仁¹⁶、能祖 一裕¹⁷、上甲 康二¹⁸、飯島 尋子¹⁹、日浅 陽一²⁰

PL1-3 アテゾリズマブとベバシズマブ併用療法における早期ベバシズマブ休薬は進行肝癌の生存期間に影響を与える -239例のランダム解析 -

¹群馬県済生会前橋病院 消化器内科、²愛媛県立中央病院 消化器病センター内科、³姫路赤十字病院 内科、
⁴愛媛大学 消化器代謝内分泌内科、⁵岡山市市民病院 消化器内科、⁶香川大学 消化器内科、
⁷日本医科大学 消化器・肝臓内科、⁸香川県立中央病院、肝臓内科、⁹旭中央病院 消化器内科、
¹⁰大阪医科大学 消化器内科、¹¹手稲溪仁会病院 消化器内科、¹²済生会新潟病院 消化器内科、
¹³富山大学 消化器内科、¹⁴松山赤十字病院 肝胆膵センター、¹⁵大垣市民病院 消化器内科、
¹⁶高松赤十字病院 消化器内科、¹⁷高崎総合医療センター 消化器内科、¹⁸岐阜協立大学 看護学科、
¹⁹高崎総合医療センター 臨床研究部、²⁰RELPEC/HCC48

○畑中 健^{1,20}、平岡 淳^{2,20}、多田 俊史^{3,20}、広岡 昌史^{4,20}、狩山 和也^{5,20}、谷 丈二^{6,20}、
厚川 正則^{7,20}、高口 浩一^{8,20}、糸林 詠^{9,20}、福西 新弥^{10,20}、辻 邦彦^{11,20}、石川 達^{12,20}、
田尻 和人^{13,20}、越智 裕紀^{14,20}、豊田 秀徳^{15,20}、小川 力^{16,20}、長沼 篤^{17,20}、熊田 卓^{18,20}、
柿崎 暁^{19,20}

PL1-4 当院における切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の使用経験
武蔵野赤十字病院 消化器科

○早川 優香、土谷 薫、安井 豊、田中 雄紀、石堂 舜、稲田 賢人、桐野 桜、山下 洸司、延澤 翼、
松本 浩明、樋口 麻友、掛川 達矢、高浦 健太、田中 将平、前屋舗 千明、金子 俊、玉城 信治、
中西 裕之、黒崎 雅之、泉 並木

講演会場 (3F 都久志の間) 9:10~9:50

ブランチセミナー

【司 会】黒崎 雅之 (武蔵野赤十字病院 消化器科)
【共 催】武田薬品工業株式会社

BS さらにOS延長を目指した肝細胞癌治療戦略~カボザンチニブの役割を含めて~
千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学

○加藤 直也

講演会場 (3F 都久志の間) 9:50~10:50

共催シンポジウム1

肝細胞癌治療の最前線

【司 会】田中 靖人 (熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学講座)
【共 催】エーザイ株式会社

SY1-1 肝臓外科医の視点でみる進行肝癌に対する新たな外科的アプローチ2022
虎の門病院 消化器外科

○進藤 潤一

SY1-2 新たなステージを迎えた intermediate stage HCC 治療戦略
近畿大学医学部 消化器内科

○工藤 正俊

講演会場 (3F 都久志の間) 10:55~11:30

特別講演1

【司 会】矢野 博久 (久留米大学医学部病理学講座)

SL1 緑茶カテキン薬物キャリア・プラットフォームによる分子標的薬の癌治療における治療効果の向上と副作用の低減

¹北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 マテリアルサイエンス系 生命機能工学領域、

²Institute of Bioengineering and Bioimaging, Singapore

○栗澤 元一¹、Nunnarpas Yongvongsoontorn²、Joo Eun Chung²

講演会場 (3F 都久志の間) 11:30~12:30

共催シンポジウム2

【司 会】坂本 直哉 (北海道大学大学院医学研究院 消化器内科学教室)

【共 催】中外製薬株式会社

SY2-1 肝臓における微小環境の免疫抑制機構に基づいたがん免疫療法

名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座分子細胞免疫学 /

国立がん研究センター研究所腫瘍免疫研究分野 / 先端医療開発センター免疫トランスレーショナルリサーチ分野

○西川 博嘉

SY2-2 進行肝細胞癌の薬物治療における最新知見～ Molecular Marker を含めて～

近畿大学医学部 消化器内科学教室

○工藤 正俊

講演会場 (3F 都久志の間) 12:35~13:25

ランチョンセミナー

高齢化する HCC 患者の実情－これからの個別化治療戦略－

【司 会】加藤 直也 (千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学)

【共 催】バイエル薬品株式会社

LS-1 腎機能低下例から考える個別化治療戦略

山形大学大学院医学系研究科 公衆衛生学講座 / 腎臓・膠原病内科

○今田 恒夫

LS-2 複合免疫療法時代におけるソラフェニブ / レゴラフェニブの役割～高齢者を中心に～

京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学教室

○森口 理久

講演会場 (3F 都久志の間) 13:30~14:15

特別講演2

【司 会】 沖田 極 (周南記念病院)

SL2 がん分子標的治療における AI・スーパーコンピュータの可能性

京都大学 大学院医学研究科 / 理化学研究所 計算科学研究センター

○奥野 恭史

講演会場 (3F 都久志の間) 15:15~15:55

コーヒーブレイクセミナー

最適な肝癌薬物療法シーケンスを考える

【司 会】 鳥村 拓司 (久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門)

【共 催】 日本イーライリリー株式会社

CS-1 ゲノムで変わる消化器癌薬物療法の新潮流

香川大学医学部 臨床腫瘍学講座

○辻 晃仁

CS-2 肝予備能維持を踏まえた、ベストな治療シーケンスを再考する

愛媛県立中央病院 消化器内科

○平岡 淳

講演会場 (3F 都久志の間) 16:00~17:00

共催シンポジウム3

【司 会】 奥坂 拓志 (国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科)

【共 催】 アストラゼネカ株式会社

SY3 肝細胞癌薬物療法の現状と展望~ Intermediate stage から Advanced stage まで~

近畿大学医学部 消化器内科

○上嶋 一臣

講演会場 (3F 都久志の間) 17:00~17:40

教育セミナー

【司 会】 鳥村 拓司 (久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門)

【共 催】 インサイト・バイオサイエンス・ジャパン合同会社

ES 肝内胆管癌に対する新しい治療薬の登場により変わる臨床医の役割

京都大学 医学研究科 肝胆膵・移植外科

○波多野 悦郎

プレナリーセッション2

【司 会】熊田 卓 (岐阜協立大学 看護学部)

長谷川 潔 (東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学肝胆膵外科)

【コメンテーター】日野 啓輔 (川崎医科大学 肝胆膵内科学)

PL2-1 肝癌薬物療法のリアルワールドデータを活用したオールジャパン研究 -HERITAGE 試験-

¹帝京大学医学部内科学講座、²国立国際医療研究センター、³東京大学大学院医学系研究科消化器内科学、

⁴兵庫医科大学消化器内科、⁵大阪市立大学大学院肝胆膵外科学、⁶武蔵野赤十字病院消化器科、

⁷順天堂大学消化器内科、⁸久留米大学病院臨床検査部、⁹神戸大学肝胆膵外科、

¹⁰神戸大学大学院医学研究科放射線診断学分野、¹¹慶應義塾大学医学部病理学教室、

¹²東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻生物統計学、¹³近畿大学医学部消化器内科学

○浅岡 良成^{1,2}、建石 良介³、山田 康秀²、飯島 尋子⁴、久保 正二⁵、黒崎 雅之⁶、椎名 秀一朗⁷、
中島 収⁸、福本 巧⁹、村上 卓道¹⁰、坂元 亨宇¹¹、松山 裕¹²、工藤 正俊¹³、國土 典宏²

PL2-2 非ウイルス性切除不能肝癌に対する全身薬物療法：レンバチニブの治療成績

¹姫路赤十字病院 内科、²岐阜協立大学 看護学部、³愛媛県立中央病院 消化器内科、

⁴香川大学医学部 消化器・神経内科学、⁵大阪医科薬科大学 消化器内科、⁶日本医科大学 消化器・肝臓内科、

⁷手稲溪仁会病院 消化器内科、⁸済生会新潟病院 消化器内科、⁹香川県立中央病院 肝臓内科、

¹⁰国保旭中央病院 消化器内科、¹¹富山大学 消化器内科、¹²おおたかの森病院 消化器内科、

¹³徳島県立中央病院 消化器内科、¹⁴浜松医科大学 内科学第二講座肝臓内科、¹⁵大垣市民病院 消化器内科、

¹⁶岡山市立市民病院 消化器内科、¹⁷松山赤十字病院 肝胆膵内科、

¹⁸愛媛大学医学部 消化器・内分泌・代謝内科学、¹⁹近畿大学医学部 消化器内科

○多田 俊史¹、熊田 卓²、平岡 淳³、谷 丈二⁴、福西 新弥⁵、厚川 正則⁶、辻 邦彦⁷、石川 達⁸、
高口 浩一⁹、糸林 詠¹⁰、田尻 和人¹¹、島田 紀朋¹²、柴田 啓志¹³、川田 一仁¹⁴、豊田 秀徳¹⁵、
能祖 一裕¹⁶、上甲 康二¹⁷、日浅 陽一¹⁸、工藤 正俊¹⁹

PL2-3 切除不能進行肝細胞癌に対する LEN-TACE sequential 治療の有用性と奏効因子：多施設共同研究

¹岩手医科大学 内科学講座消化器内科肝臓分野、²東北大学 消化器内科、

³福島県立医科大学 消化器内科学講座、⁴山形大学 内科学第二講座、⁵秋田大学 消化器内科、

⁶弘前大学 消化器血液内科学講座、⁷仙台医療センター 消化器内科、⁸青森県立中央病院 消化器内科

○黒田 英克¹、及川 隆喜¹、二宮 匡史²、藤田 将史³、阿部 和道³、奥本 和夫⁴、勝見 智大⁴、
佐藤 巨⁵、五十嵐 剛⁶、飯野 勢⁶、遠藤 哲⁶、田邊 暢一⁷、沼尾 宏⁸、大平 弘正³、上野 義之⁴、
滝川 康裕¹

PL2-4 Intermediate stage における TACE 不適を予測する簡易スコアの提唱

¹国保旭中央病院 消化器内科、²愛媛県立中央病院 消化器病センター、³岡山市立市民病院 肝疾患センター、

⁴大垣市民病院 消化器内科、⁵手稲溪仁会病院 消化器内科、⁶済生会前橋病院 消化器内科、

⁷高崎総合医療センター 消化器内科、⁸姫路赤十字病院 肝臓内科、⁹香川県立中央病院 肝臓内科、

¹⁰済生会新潟病院 消化器内科、¹¹おおたかの森病院 消化器・肝臓内科、¹²岐阜協立大学 看護学科、¹³RELPEC

○閻彌 一貴¹、平岡 淳^{2,13}、狩山 和也^{3,13}、安田 諭^{4,13}、豊田 秀徳^{4,13}、辻 邦彦^{5,13}、畑中 健^{6,13}、
柿崎 暁^{7,13}、長沼 篤^{7,13}、多田 俊史^{8,13}、高口 浩一^{9,13}、糸林 詠^{1,13}、石川 達^{10,13}、
島田 紀朋^{11,13}、筒井 朱美^{9,13}、永野 拓也^{9,13}、今井 径卓^{10,13}、中村 進一郎^{8,13}、能祖 一裕^{3,13}、
熊田 卓^{12,13}

講演会場（3F 都久志の間） 18：20～18：30

閉会式・次回当番世話人挨拶

【代表世話人】工藤 正俊（近畿大学医学部 消化器内科学）

【次回当番世話人】調 憲（群馬大学大学院総合外科講座 肝胆膵外科分野）